

2010年10月19日

留学生の農業＋日本史体験

留学生の農業＋日本史体験（2010年10月16日）



今学期のキャンパスには、世界各国から来た中期留学生たちが多く学んでいます。

小代ゼミでは、伊豆の国市国際交流協会(LINK)が主催する『稲刈り・いも堀り大会』に彼らを誘い、一緒に農作業を体験してきました。





軍手とゴム長靴を持参して早朝から大奮闘。
ちなみに彼女はマンハッタン育ちの都会っ子。



土壌を良くするために、刈り終え後の田んぼにれんげの種を撒きました。
ゼミ生も本気モードでがんばります。



次は近隣のちびっ子と一緒に、さつまいも掘りへ。



豊作に思わず満面の笑み。



農作業が終わると「土に親しむ会」が「すいとん」を振舞ってくれました。



おかわりをする留学生も。ごぼうが珍しかったようです。



午後は、田んぼ近くにある重要文化財「江川邸」を訪問。
NHK 大河ドラマ「篤姫」の舞台にもなったところです。



ここからは小代ゼミの本領、歴史の勉強タイム。
「江戸時代のキリシタン禁止のお触れ書き」
「日本初のパンが焼かれた窯」
「ペリーが置いていった大砲」等々を
見学し、ゼミ生も留学生も共に感激。



幕末にジョン万次郎が英語を教えた「塾の間」でしばし瞑想。



でもちょっとだけ肩の力を抜く。



江川邸が 700 年以上にわたり火災を免れてきたのは
日蓮上人自筆のお守りのおかげですと説明を聞いた後にするどい発見。
「日蓮さん、怒っているでしょう？」



1日の最後は、蛭ヶ小島にある源頼朝・政子像の前で。
日本史上初の幕府をつつた頼朝は、若き日をこの
葦山で過ごしたと知り「サムライの聖地だ」と興奮。



日本の伝統を堪能した秋の1日でした。
LINKの皆さん、いつも素敵な企画をありがとうございます。
留学生たちはこれから一層日本研究に励みます。
キャンパスで見かけたら日本語で話しかけてください！

投稿者: | [パーマリンク](#)